

ICT 教育 うえのはら

～上野原の GIGA スクール～

No. 13 令和3年 11 月

上野原市教育委員会学校教育課 Tel 62-3408

公開授業研究会で ICT 活用

島田小学校 研究主題「自ら学ぶ児童の育成」 — ICT 活用の日常化を通して—



令和 3 年度島田小学校は、山梨県教育センター研究協力校となりました。情報教育に関するグループに所属し、協同研究として GIGA スクール構想により整備された一人一台端末を使った研究を進めています。11 月 24 日は、拡大校内研究会で、4 年生国語の研究授業を行いました。この日の授業は、学習者用デジタル教

科書を使いこなしての課題への取り組み。ICT 活用の日常化を通して自ら学ぶ児童の育成に学校全体で取り組んでいる様子の一部を公開することができました。この様子は、山梨県内の小学校・中学校・特別支援学校などにテレビ会議システムで配信され、オンラインで多くの先生が参加。ここでも ICT 活用がありました。



上野原西中学校 研究主題「思いやりの心を持ち、互いに高め合う生徒の育成」

令和元年度から山梨県道德教育推進事業研究指定校としての上野原西中学校は、11 月 8 日に公開研究会を行いました。1 年 A 組が「よりよい学校生活 集団生活の充実」、2 年 A 組が「遵法精神 公德心」を内容項目とした授業



です。この授業でも ICT の活用があり、自分の考えを入力したり、全体の考えを共有したりするなかで GIGA スクール端末の活用がありました。入力された考えはあっという間に共有され、さらに個々の考えが AI で分析されて、自分とは異なる意見をもつ友人と関わり合うなかで、道德について多面的で多角的に考えることができました。

(裏面へ続きます。)

学校間交流での ICT 活用(遠隔授業)

上野原西小学校と島田小学校の英語

11月4日には上野原西小学校と島田小学校の4年生



が、Google Meet (テレビ会議システム) でつながり外国語活動の交流授業を行いました。3つのグループに分かれ、自己紹介と好きな果物を発表し合うことで、交流を深め



ていきました。他の小学校との交流は、普段の授業とは違い大変刺激になりました。

上野原中学校と秋山中学校の理科

11月9日には上野原中学校と秋山中学校が理科で交流授業を行いました。内容は1年生の理科第一分野水溶液についての学習です。



授業では、先生による実験の説明に続いてそれぞれの学校が小集団(班)で実験を行い、その結果を「ミライシード」のムーブノートのカードにまとめて発表しました。各班は実験の様子を Chromebook で撮影してカードに取り込み自分たちの考えを書き込んでいました。秋山中1年生は2名のクラスで、少人数のよさもありますが、実験の結果考察の段階で練り上げを行う時には悩みもあります。そうした時にも ICT を使った遠隔授業は効果があります。上野原中学校にとっても、



普段とは異なる生徒への説明をするなかで表現力を高めるメリットがありました。



遠隔授業

遠隔授業とは、インターネットを使って互いに接続された端末を利用した授業です。上記2つの実践は一人一台パソコンとテレビ会議システムを使った共同型の授業で、離れた場所にいる児童・生徒たちが交流しながら同じ課題に取り組んでの学びになっています。感染症拡大予防のために8月から9月にかけて実施したオンライン学習も遠隔授業に含まれます。